

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2017年度第7回運営委員会議事録

日 時：2017年12月14日（金） 12：00～12：30

会 場：慶應義塾図書館（慶應義塾大学三田メディアセンター）新館 6階会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
浅尾千夏子（慶應義塾大学）、鈴木努（早稲田大学）、水津みはる（学習院大学）、
武林輝暁（玉川大学）、佐々木俊介（桜美林大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

議事概要：

1. 2017年度研究部予算の執行状況について

資料1に基づき、予算の執行状況について報告があった。研修会関係は支払いが終了しているが、オンデマンド研修関係はこれから支払いの予定であるとの説明があった。

2. 2018年度研究部活動計画（案）について

資料2に基づき説明があった。活動方針については今年度を踏襲した3点を柱としていくことが確認された。活動計画についても基本的には今年と同様とし、現時点で予定している事業について説明があり、了承された。また、地域研修については、外部委託をしない方向も視野に検討していくこととなった。

3. 2018年度研究部予算（案）について

資料3に基づき主にオンデマンド研修について説明があった。アンケートを基にした図書コースの改修などについては、他の案件と調整しながら予算化することが確認された。また、現在各種見積もりを取り寄せ中のため、随時報告しながら予算書を取りまとめる旨の説明があった。

4. 2018/2019年度研究分科会会員募集について

資料4に基づき説明があった。新規分科会の立ち上げはなかったことが共有され、従来通り1月中旬から分科会会員の募集を行っていく事が確認された。

5. 2018年度研修分科会会員募集について

資料5に基づき説明があった。次年度についても今年度と同様に募集を行うことが確認された。

6. 研究分科会のホームページについて

資料 6 に基づき、業者から提案のあったホームページの仕様案について確認を行った。今後はこの提案を前提に見積もりを依頼し、会長校、部会長校とも相談しながら予算化を進めることとなった。

7. オンデマンド研修「雑誌コース」の進捗状況について

現在 5 週目から 8 週目までをチェック中のため、気づいた点は引き続き報告して欲しい旨の依頼があった。また、9 週目から 12 週目についても IAAL からの連絡後にチェックを行うことが確認された。最終的には 3 月末までに納品を受ける計画であることが共有された。

8. その他

研究講演会等のテーマについては、引き続き案を出し合い検討していくことが確認された。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上